

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】参考書式例037

施設名	三ツ森児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区高森429番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 454.28平方メートル、延床面積235.67平方メートル 建物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） 児童クラブ室（38.88平方メートル）、図書室（20.25平方メートル）、遊戯室（95.58平方メートル）、事務室（20.25平方メートル）、他		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
1 地域児童に健全な遊びを提供し、その心身を健やかに育成するとともに保護者等による地域組織活動の育成助長を図る。 2 地域の乳幼児と保護者のために必要な遊びの場や情報の提供などを行い、子育てを支援する。 3 学校等、児童に関わる諸機関と連携を密にして、児童をはじめ地域住民に親しまれる施設とする。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数 13,674人 (-15%)	B	主に小学1年生と平日利用者が減った
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	52回	A	専門性を生かした指導で豊かな体験ができていた
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	苦情は無く満足している	A	満足度が非常に高かった
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	意見箱の設置・第三者委員の整備で対応	A	気軽に話せる雰囲気作りで積極的に苦情対応に心がけていた
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	光熱水費は無駄のない使い方に徹した	A	こまめに消灯・室温調整、子ども達への資源の大切さ指導など努めた
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書に定める事項を遵守した	B	業務仕様書を確認しながら業務を行うことができた
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	年間活動計画を確実に実施した	A	年間を通し、季節感あふれる事業を繰り広げていた
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	避難訓練3回・防犯訓練・不審者対応の訓練実施をした	A	職員だけでなく、来館者にも避難方法の周知を図り徹底した
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	研修参加28回 1人平均5回以上の受講ができた	A	積極的に研修に参加し人材育成に努めた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

児童館に来て、より有意義で楽しい遊びや体験が出来るように、年間を通してさまざまな遊びや行事の計画をして実践した。児童館周辺の環境を生かした活動の実践にも努め、夏から秋に掛けては自然遊びが十分に出来るようにした。指導者のスキルアップの為に研修を受けて、実践し反省をして次回に生かせるようにしている。地域の方と児童と一緒に参加して楽しめる機会も作り、地域の活性化を図り、岡方地区で必要な児童館であると認識してもらった。今年度から、0歳児親子を対象とした交流や居場所を目的として、週一回「おいでおいで♡赤ちゃん」を実施した。母親同士が交流を深めて仲間作りをし、楽しく子育てができるように支援した。児童館の活動内容を知ってもらえる様に広報にも努めた。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

来館者は減少したが、常に来館者の視線で、より適した催物などで対応している努力がみられる。特に乳幼児親子の事業に力を入れ、児童館を拠点として母親同士が繋がっていくよう努めていた。地域の健全育成に携わる人々や関係機関との連携により様々な行事に工夫を凝らして、利用者と向き合い、困ったことがあれば、すぐ対応できる体制も整備し、利用者が快適に使用できるよう努めている。地域の児童の安心、安全が確保できるよう最善を尽くしている。今年度は防犯カメラの設置により不審者など侵入者防止が整備された。日常的に館内外の清掃に努め、施設の環境整備にも努めている。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】参考書式例037

施設名	早通児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区早通37番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 約500平方メートル、延床面積336.88平方メートル 建物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容）集会室（44.50平方メートル）、図書室（38.70平方メートル）、体育遊戯室（145.76平方メートル）、事務室（18.45平方メートル）、他		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
1 地域児童に健全な遊びを提供し、その心身を健やかに育成するとともに保護者等による地域組織活動の育成助長を図る。 2 地域の乳幼児と保護者のために必要な遊びの場や情報の提供などを行い、子育てを支援する。 3 学校等、児童に関わる諸機関と連携を密にして、児童をはじめ地域住民に親しまれる施設とする。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数 17,943人 (-0.8%)	B	乳幼児親子の子育て支援施設としての利用者増となった
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	39回	A	地域組織などで健全育成を支援した
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	苦情は無く満足していた	A	満足度が高かった
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	要望は常に受止め職員間で話し合い、関係所管に相談解決した	A	利用者の声を聴き業務の改善に生かした
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	光熱水費の節約・5Rのリサイクル活用など職員や利用者で取り組んだ	A	5Rを中心に節約・節電に日々取り組んだ
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書に定める事項を遵守した	B	業務仕様書を確認しながら業務を行うことができた
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	年間活動計画を確実に実施した	A	幅広い年齢の児童と交流ができていた
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	避難訓練4階、火災2回、地震1回、不審者1回実施した	A	交番や消防署と地域や機関と連携して実施した
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	研修参加17回 1人年3回以上受講した	B	積極的に研修に参加し人材育成に努めた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

児童、保護者、地域の方、小学校、中学校、諸機関と連携協力をし、地域に根ざした運営を目指して活動を続けてきた。これまでの貴重な経験を児童の成長と健全育成のために継続して生かしていきたい。児童の発達段階に応じた事業の提供を地域や諸機関と連携して行い、児童にとって家庭と学校以外の居場所のひとつになるよう努力していく。避難所開設、運営がスムーズに行なわれるよう地域と協力していきたい。乳幼児期の子育て支援にもさらに力を入れ、孤立した子育ての不安を少しでもなくすことができるよう支援していく。地域の方々が集い安心して過ごせる施設になるよう危機管理等しっかりやり、職員が丁寧な対応を心掛けていく。研修にもできる限り参加して職員の資質の向上を図っていく。地域環境を把握し、児童の遊びや生活に対する援助を通して子ども達の育ちを援助していきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

0才児親子も安心して利用できるような事業を積極的に取り入れ、地域における子育て支援施設として活用できるように努めた。年間行事では他機関や地域の連携により充実している。自由来館では幅広い年齢の児童が交流し、社会性や思いやり、コミュニケーションの取り方などを学べる場ともなっている。来館者が安心・安全で過ごせるよう施設の決まりを掲示、周知したり、防犯カメラによる不審者侵入防止、年6回の避難訓練等の実施など職員の意識を高めている。職員が積極的に5R(リウース・リフューズ・リデュース・リペア・リサイクル)を利用者にも呼びかけるなどし、日々節電節約を心がけている。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】参考書式例037

施設名	葛塚東児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区太田甲5762番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 1,367.53平方メートル、延床面積353.89平方メートル 建物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容）集会室（60.35平方メートル）、図書室（43.02平方メートル）、遊戯室（118.15平方メートル）、事務室（19.73平方メートル）、他		

施設設置目的
<p>児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<ol style="list-style-type: none"> 1 地域児童に健全な遊びを提供し、その心身を健やかに育成するとともに保護者等による地域組織活動の育成助長を図る。 2 地域の乳幼児と保護者のために必要な遊びの場や情報の提供などを行い、子育てを支援する。 3 学校等、児童に関わる諸機関と連携を密にして、児童をはじめ地域住民に親しまれる施設とする。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数 15,282人 (-8%)	B	乳幼児の利用者数が減少傾向にあった
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	57回	A	地域と協力した事業を多く実施でき
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	殆どが「楽しい また来たい」と回答	A	満足度が高かった
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	年2回のアンケートを実施	A	利用者の声を聴き業務の改善に生かした
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	光熱水費の節約・5Rのリサイクル活用の徹底	A	節約に努めると共に、資源を有効に活用している
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書に定める事項を遵守した	B	業務仕様書を確認しながら業務を行うことができた
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	年間活動計画を確実に実施した	A	地元の協力を得ながら計画に基づいて実施した
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	年3回消防訓練・地震訓練を実施した	A	各マニュアルを確認し緊急時に備えた
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	研修参加17回延べ1人平均4回以上の受講ができた	B	積極的に研修に参加し、人材育成に努めた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

来館・退館・遊び道具の借用時のあいさつや言葉遣い、道具を乱暴に使わない、人を傷つけるような言動をしないといった事を重点に、基本ルールが身につくよう来館児童に指導しており児童の態度に少しずつ改善がみられるようになった。安全に楽しく利用できるよう、児童の要望もくみながら運営している。利用児童の保護者に働く母親が多いことから、昼食の受け入れを29年度より可能とした。乳幼児親子が一日通して過ごせる機会にもなっている。地域の協力により多世代交流の事業や伝統行事を多く実施しており、参加児童・保護者ともに喜ばれている。乳幼児と小学生が同じ空間で過ごせるよう配慮しており、また小学生行事への乳幼児参加も受入れている。小規模でアットホームな施設で個別対応が可能のため親しみやすい。行事が多く研修に参加する余裕がなくなりがちだが、館の運営やスタッフの技術の幅を広げる為研修の実施・参加の機会を設けたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

地域との繋がりがとても深く、地域組織活動との連携で地域の人と楽しめる事業をより多く進めている。乳幼児親子の来館減少に対し、親子遊びの会を増やしたり、いつでも遊具で遊べる設定をするなど努力している。小学生の利用促進のため、ブログで児童館の様子や行事報告を行い反響があった。男子児童がもっと参加意欲をもてるような事業を考えるなど、常にマンネリ化にならないよう新たな事業を取入れるよう努めている。光熱費は常に節約を心がけているが、今年度は事業実施回数を増やしたことで使用料も増えてしまった。避難訓練や防犯カメラによる不審者対応などにより、来館者の安全や、緊急時の対応など職員が周知徹底している。

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】参考書式例037

施設名	豊栄児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区東栄町2丁目14番26号		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 2,094,87平方メートル、建築面積612.26平方メートル、延床面積519.15平方メートル 建物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） ボランティア室（28.60平方メートル）、集会室（38.22平方メートル）、図書と映像の部屋（30.16平方メートル）、体育遊戯室（191.40平方メートル）、創作の部屋（38.58平方メートル）、事務室（31.83平方メートル）、他		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<ol style="list-style-type: none"> 1 地域児童に健全な遊びを提供し、その心身を健やかに育成するとともに保護者等による地域組織活動の育成助長を図る 2 地域の乳幼児と保護者のために必要な遊びの場や情報の提供などを行い、子育てを支援する。 3 学校等、児童に関わる諸機関と連携を密にして、児童をはじめ地域住民に親しまれる施設とする。 4 中学生・高校生については、ボランティア活動など、目的をもった活動の育成・支援を行い、地域社会と協力連携しながら、社会的活動の拠点としての機能を有する施設とする。 5 大型児童センターとして、北区全体の児童が参加できる事業を盛り込んだ運営を行う。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。イベントや行事等について北区全体からの参加があるか。	年間利用者数 27,258人 (-9.4%)	B	行事の見直し、館内敷地内の整理整頓、体育館解放など質の向上を目指していた
	広報	ホームページやセンターだより等で行事等の情報提供がされたか	センターだよりのHP掲載と発行・各小学校全生徒への配布もプラスした	A	区内全小学校へのおたより配布により広報がより充実した
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	苦情は無く満足	A	「楽しい・また来たい」が昨年より3%増
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	意見箱の設置・第三者委員の整備した	A	来館者の要望に沿うよう迅速に対応した
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	光熱水費は無駄のない使い方に徹した	A	雨水タンクの活用・こまめに節電・節約に努めていた
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書に定める事項を遵守した	B	業務仕様書を確認しながら業務を行うことができた
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	協力団体や地域の方と連携し実施した	A	楽しい行事となるよう常に工夫を凝らしてし実施した
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	避難訓練3回・防犯訓練・不審者対応の訓練実施した	A	職員間で声を掛け合うなど意志の疎通ができていた
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	研修参加計22回 1人4回以上受講した	B	積極的に研修に参加し、人材育成に努めた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

子どもを第一に考え業務を行うことで、様々な質の向上を目指した。一つ一つの行事を丁寧に力を入れて行った。各部屋ごとに職員の担当を決め、責任をもって管理するようにした。部屋ごとの遊び方や使いやすさを充実させることにより、館内全体の整理整頓ができ、来館者が気持ち良く利用できるような環境を整えた。行事の内容について、子どもたちが主役になるような行事を増やしたり、事前申し込みのいない行事を増やすなど、より子どもたちが楽しめる内容になるよう努めた。研修について、今後もより多くの研修に参加し、健全育成や子育て支援、地域連携など知識の習得に努めていきたい。また、北地区の子どもたちに児童センターを知ってもらうため、各小学校の付近へ、「移動児童センター」を行い、遠方からもセンターでの行事に参加してもらえるよう努めたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

来館者は昨年より総合的に減ったものの、着実に後半にかけて増えつつある。毎日あった行事を減らすことで行事の質の向上をめざしたり、おたよりの配布を北区全域の全児童・幼、保育園・公設機関・関係機関に拡大したことで遠方からの来館者が増えている。職員一人一人の意識向上により質の向上につながり、来館者の増加が期待される。センターの役割として、遠方の子どもの楽しみる機会を区バスの送迎により継続して行っている。防犯カメラによる不審者対応や、敷地内外の危険個所の点検を行い安全確保に努めている。職員間での報告・連絡・相談を密に行うなど連携を深めることで苦情を最小限にしている。雨水タンクの利用やごみ減量、節電節約に努めている。